# インテル® Parallel Studio

## ー インストール・ガイド ー

エクセルソフト株式会社

www.xlsoft.com

Rev. 1.1 (2009/12/11)

ー　目次　ー

１．はじめに ..... 3
２．インテル® Parallel Studio 概要 ..... 3
３．動作環境 ..... 4
４．インストールする前に ..... 4
５．インストール方法 ..... 5
　５－１．製品の登録 ..... 5
　５－２．製品のインストール ..... 7
７．製品の追加と削除 ..... 12
８．最後に ..... 13

# 1．はじめに

本ドキュメントでは、インテル® Parallel Studio のインストール方法を説明します。

# 2．インテル® Parallel Studio 概要

インテル® Parallel Studio は、C/C++ 言語のアプリケーション開発を行っている開発者を対象に、アプリケーションの並列化を支援するツールです。また、本製品は Microsoft* Visual Studio* 統合開発環境（IDE）へのプラグインとして提供されます。インテル® Parallel Studio は以下 3 つのツールで構成されています。なお以下のツールは製品インストール時にインストールするツールを選択することができます。またそれぞれのツールは独立したパッケージとしても提供されます。

- **インテル® Parallel Composer**
  - アプリケーションのパフォーマンスを引き出すインテル® コンパイラーをはじめ、マルチスレッド対応高速ライブラリーを含むビルドツールです。インテル® Parallel Composer には以下のコンポーネントが含まれています。

    1）インテル® C++ コンパイラー （IA-32 および Intel® 64 対応アプリケーション向け）

    2）インテル® インテグレーテッド・パフォーマンス・プリミティブ (インテル® IPP)

    3）インテル® スレッディング・ビルディング・ブロック (インテル® TBB)

    4）インテル® Parallel Debugger Extension（OpenMP 専用デバッガー）

- **インテル® Parallel Inspector**
  - プログラム内のメモリーチェックや、スレッド間における共有データへのアクセス競合などの検出を行うデバッグツールです。

- **インテル® Parallel Amplifier**
  - パフォーマンス低下の原因となるボトルネックの調査、アプリケーションの並列動作状態や待機状態などを分析するチューニング・ツールです。

# 3．動作環境

インテル® Parallel Studio でサポートする開発システム環境は以下のとおりです。

【オペレーティング・システム】

- Microsoft Windows* XP （x86 または x64 Edition）
- Microsoft Windows Vista* （x86 または x64 Edition）
- Microsoft Windows Server* 2003 （x86 または x64 Edition）
- Microsoft Windows Server* 2008 （x86 または x64 Edition）
- Microsoft Windows* 7（x86 または x64 Edition）

【Microsoft Visual Studio】

- Microsoft Visual Studio 2005 Standard Edition 以上
- Microsoft Visual Studio 2008 Standard Edition 以上

Note：インテル® 64 対応アプリケーションを作成する場合は、Visual Studio に予め x64 開発環境がインストールされている必要があります。この環境は、Standard Edition の場合はデフォルトでインストールされますが、Professional Edition 以上ではカスタム・インストールまたは追加のインストールを行う必要があります。

# 4．インストールする前に

インストールする前に、以下の内容にご注意ください。

- 本製品は、 Visual Studio に統合されますので、サポートされる Visual Studio が正しくインストールされていることを確認してください。また各種サービスパックの適用もご確認ください。
- 既にインテル® コンパイラー 10.1 や 11.0 の製品が Visual Studio に統合されている環境にインテル® Parallel Composer をインストールした場合は、既存のインテル® コンパイラー IDE 統合モジュールが上書きされます。上書きされた統合環境から既存のインテル® コンパイラーを使用することができますが、インテル® Parallel Composer をアンインストールした際は統合環境も削除されるので、今まで使用していたインテル® コンパイラー IDE 統合モジュールを再インストールしてください。
- インストールは、管理者権限のあるユーザーで実行してください。
- 本製品の評価版をインストール済みの場合は、コントロールパネルよりアンインストールしてください。

Note： 動作環境やインストールする前の注意事項に関する詳細は以下の「インテル® Parallel Studio リリースノート」を参照してください。
http://jp.xlsoft.com/documents/intel/parallel/release_notes_studio_jp.pdf

# 5．インストール方法

インテル® Parallel Studio をインストールする前にご購入いただいたシリアル番号（XXXX-XXXXXXXX）を使用してインテル社に製品を登録する必要があります。登録が完了すると、インテル社からライセンスファイルが添付された電子メールが届きます。インストール作業は、“シリアル番号”または取得した“ライセンスファイル”を使用して行うことができます。

> Note：評価ライセンスをご使用の場合はこの登録は必要ありません。評価ライセンスを申請した際、シリアル番号とライセンスファイルが通知されるので、そのまま「５－２．インテル® Parallel Studio のインストール」に進んでください。インストールは、シリアル番号、またはライセンスファイルを使用できます。

## ５－１．製品の登録

製品の登録を行うには、購入したシリアル番号が必要となります。以下の手順を参考に慎重に登録作業を行ってください。

① インテル® レジストレーション・センターにアクセスします。

https://registrationcenter.intel.com/RegCenter/Register.aspx

② ［ 製品の登録 ］メニューで、メールアドレスおよびシリアル番号を入力してください。製品に関する情報配信をご希望の場合はチェックボックスにチェックして、［ 製品の登録 ］ボタンをクリックしてください。なお、ページ右側のペインで表示言語を選択することができます。

③ 入力したメールアドレスに対するアカウントが存在しない場合は、自動的にユーザー登録ページに切り替わります。必要情報（ログイン ID、パスワード、パスワード紛失時の認証質問内容、氏名、会社名、国 / 地域名）を入力してアカウントを作成してください。

④ 登録が完了すると、登録製品に関する情報ページが表示されますので内容をご確認ください。[詳細] をクリックすると製品や関連情報が表示されます。また入力したメールアドレス宛てに、インテル社からライセンスファイルが添付された電子メールが送信されます。

⑤ 受信したライセンスファイル （.lic ファイル）を任意のローカルフォルダーに保存します。

**ご注意：**ライセンスファイルの拡張子（.lic）は絶対に変更しないでください。またライセンスファイルは日本語を含まないフォルダーに保存することをお勧めします。

⑥ 登録ができない、または登録後 24 時間経過してもライセンスファイルが送付されない場合、下記のお問い合わせ窓口より弊社サポートまでご連絡ください。

https://www.xlsoft.com/jp/services/xlsoft_form.html

お願い：エクセルソフト株式会社は、インテル® ソフトウェア開発製品の日本国内正規代理店です。日本語によるカスタマーサポートは弊社より提供していますので、弊社へのユーザー情報のご登録もお願いしております。ご登録をお済みでないお客様は、お手数ですが以下のサイトよりご登録くださるようご協力お願いします。
https://www.xlsoft.com/jp/products/register/intel.html

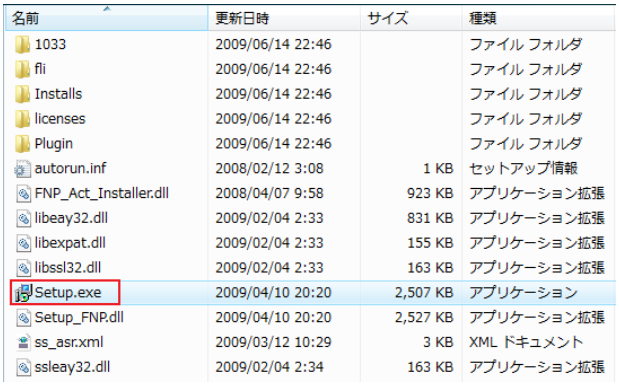
⑦ 最後に、再度インテル® レジストレーション・センターにアクセスして、[ 登録ユーザーのログイン ] メニューからログインし、アカウント情報や登録製品を確認してください。

## ５－２．製品のインストール

インテル® Parallel Studio には、ツール単位のパッケージも用意されていますが、ここでは、すべてのツールを含むインテル® Parallel Studio（all tools）パッケージを使用して説明します。

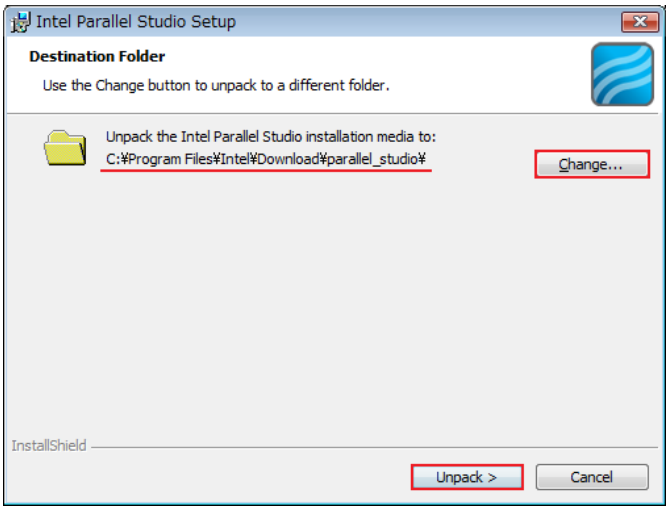
① まず、インストーラーを起動します。

➢ 本製品を DVD メディアからインストールする場合、 通常 メディア をコンピューターに挿入すると、自動的にインストーラーが起動されます。もしインストーラーが起動されない場合は、DVD メディア内の “Setup.exe” をダブルクリックしてください。



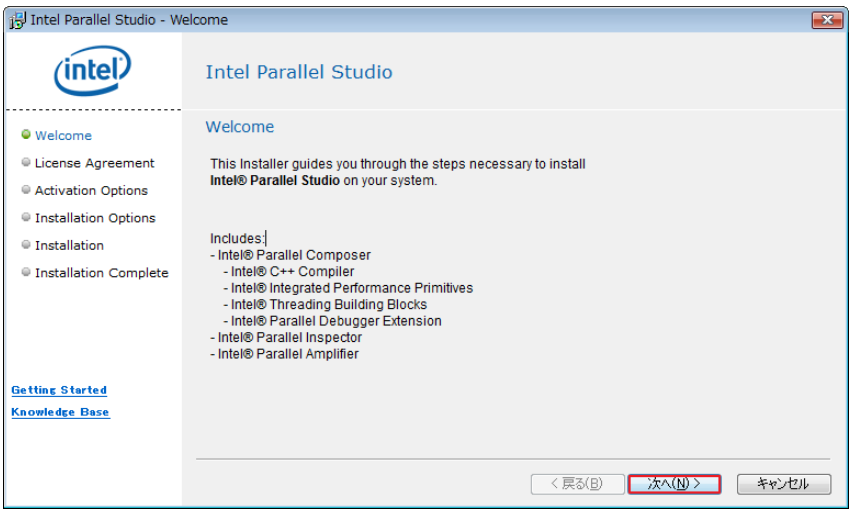
| 名前 | 更新日時 | サイズ | 種類 |
|---|---|---|---|
| 1033 | 2009/06/14 22:46 | | ファイル フォルダ |
| fli | 2009/06/14 22:46 | | ファイル フォルダ |
| Installs | 2009/06/14 22:46 | | ファイル フォルダ |
| licenses | 2009/06/14 22:46 | | ファイル フォルダ |
| Plugin | 2009/06/14 22:46 | | ファイル フォルダ |
| autorun.inf | 2008/02/12 3:08 | 1 KB | セットアップ情報 |
| FNP_Act_Installer.dll | 2008/04/07 9:58 | 923 KB | アプリケーション拡張 |
| libeay32.dll | 2009/02/04 2:33 | 831 KB | アプリケーション拡張 |
| libexpat.dll | 2009/02/04 2:33 | 155 KB | アプリケーション拡張 |
| libssl32.dll | 2009/02/04 2:33 | 163 KB | アプリケーション拡張 |
| Setup.exe | 2009/04/10 20:20 | 2,507 KB | アプリケーション |
| Setup_FNP.dll | 2009/04/10 20:20 | 2,527 KB | アプリケーション拡張 |
| ss_asr.xml | 2009/03/12 10:29 | 3 KB | XML ドキュメント |
| ssleay32.dll | 2009/02/04 2:34 | 163 KB | アプリケーション拡張 |

➢ 本製品をダウンロードパッケージ（例：parallel_studio_setup.exe）を使用してインストールを行う場合、まずパッケージを任意のフォルダーに展開する必要があります。ダウンロードパッケージをダブルクリックすることにより [パッケージ展開ウィザード] が起動されますので、展開先フォルダーを指定して、[Unpack] ボタンをクリックしてください。パッケージの展開が開始され、続いてインストーラーが起動されます。なお、デフォルトのパッケージ展開先は以下のフォルダーになります。
> C:¥Program Files¥Intel¥Download¥parallel_studio¥

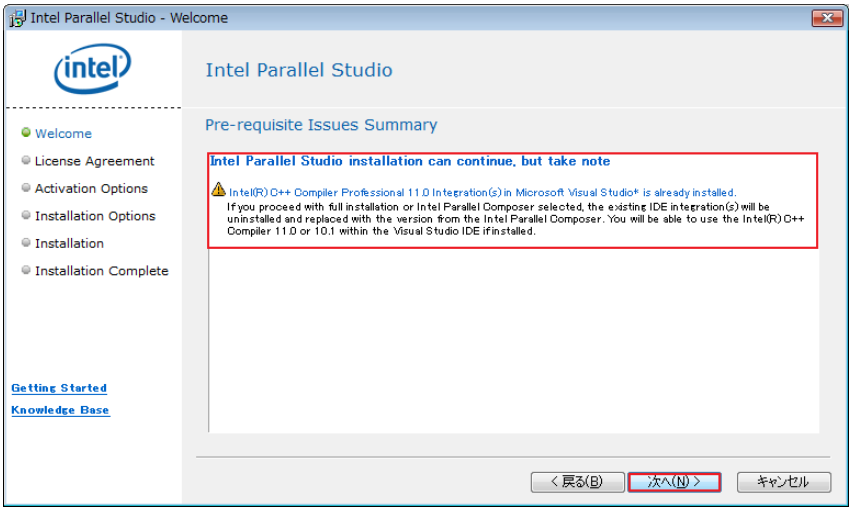



**ご注意：** パッケージは必ず日本語を含まない英数字のみのフォルダーに展開してください。

② インストーラーが起動されると、まず [ようこそ] 画面が表示されます。この画面では、インストーラーの説明やパッケージの内容などが表示されます。[次へ] ボタンで先に進みます。




③ 異なるバージョンのインテルコンパイラーのインストールが検出された場合、以下のように既存の IDE 統合環境の入れ替えに関する内容が表示されます。内容を確認して「次へ」ボタンで先に進みます。

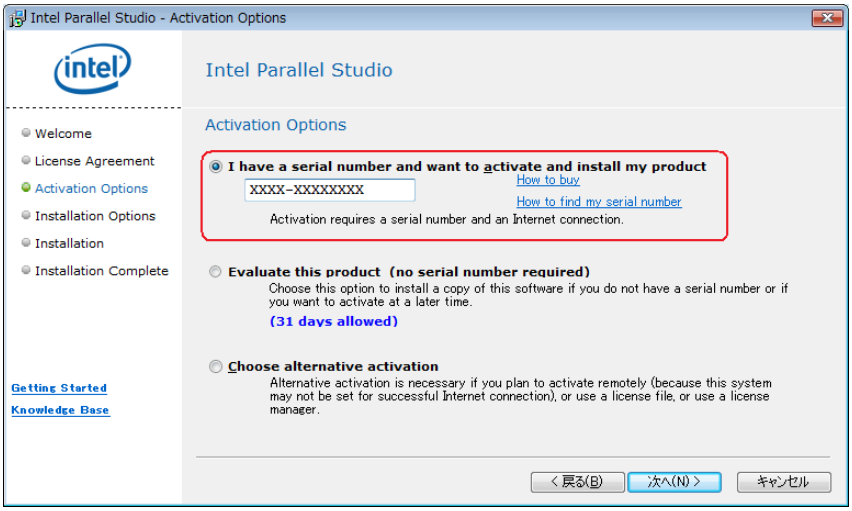



④ 次に [ソフトウェア使用許諾契約書] 画面が表示されます。本契約内容に同意した上で [次へ] ボタンをクリックしてください。

⑤ [アクティベーション・オプション] 画面が表示されます。製品のアクティベーションにはいくつかの方法がありますが、以下の説明に従って、“シリアル番号”、または“ライセンスファイル”を使用してインストールを行ってください。

➢ **シリアル番号を使用してインストールを行う場合：**

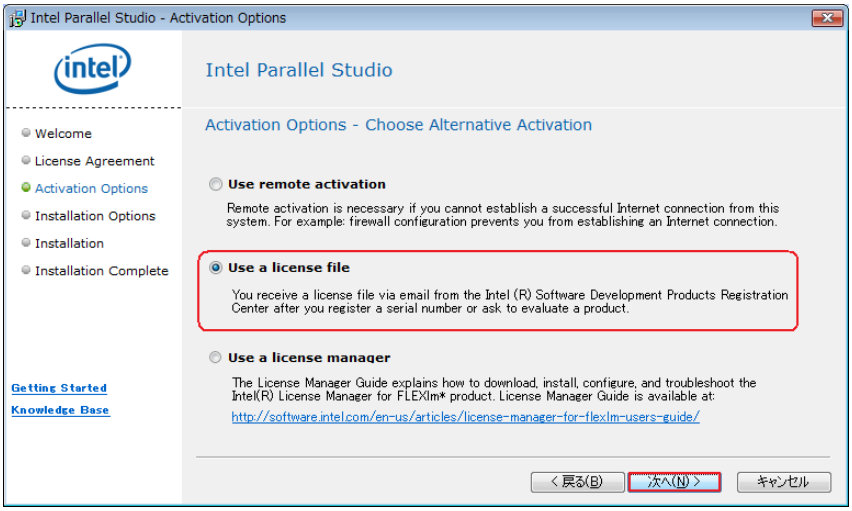
[アクティベーション・オプション] 画面の “I have a serial number and want to activate and install my product” にチェックして、シリアル番号を入力してください。[次へ] ボタンでアクティベーション処理が行われます。




**ご注意：**このシリアル番号によるアクティベーション処理はインターネットへのアクセスが必要となりますので、ご使用のシステムがインターネットに接続されていることを確認してください。本処理がエラーとなる場合は、ライセンスファイルを使用したインストールをお試しください。

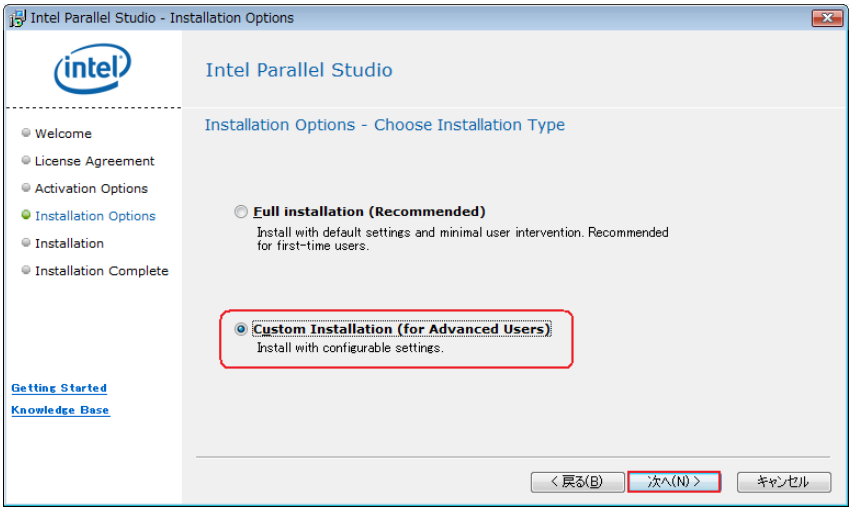
➢ **ライセンスファイルを使用してインストールを行う場合：**

[アクティベーション・オプション] 画面の “Choose Alternative activation” にチェックして、[次へ] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。この画面で、“Use a license file” にチェックして [次へ] ボタンをクリックすると、[ライセンスファイルの選択] 画面が表示されるので、ライセンスファイルが保存されている場所を指定して [次へ] ボタンをクリックしてください。

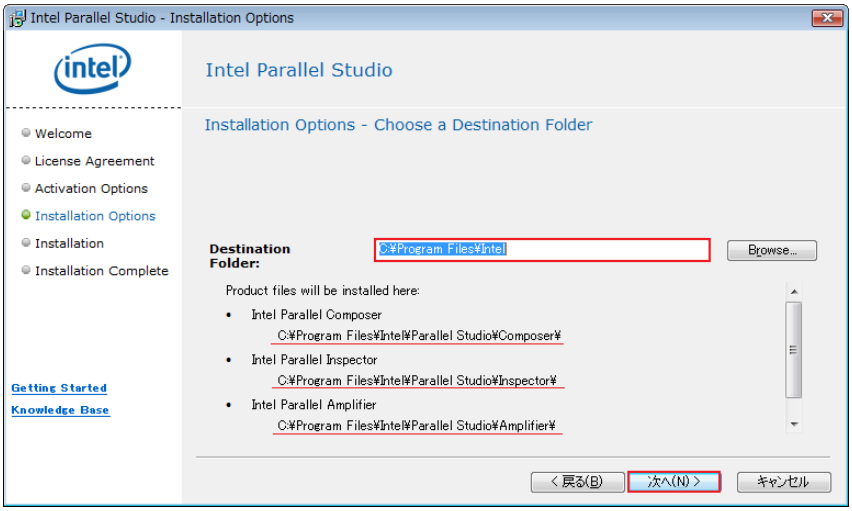


⑥ 製品のアクティベーションが完了すると、[ インストールの種類の選択 ] 画面が表示されます。ここでは「カスタム・インストール」を選択した場合を説明します。「フル・インストール」を選択した場合は、手順 ⑩ に進んでください。

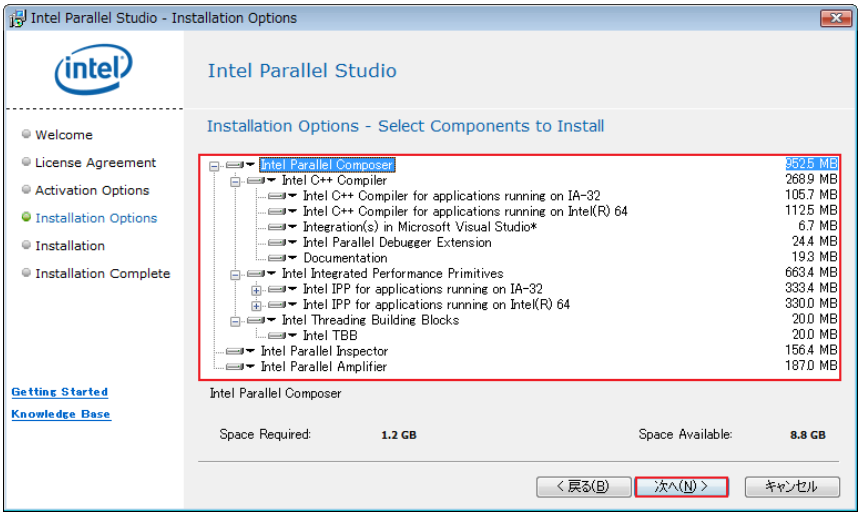
- フル･インストール …… 本製品に含まれるすべてのコンポーネントがインストールされます。インストール先の指定など、インストール設定はすべてデフォルト設定になります。通常はこのオプションを選択することをお勧めします。
- カスタム･インストール … インストールするコンポーネントの選択やインストール先の指定など、各種インストールの設定が可能です




⑦ 以下の画面でインストール・フォルダーを指定することができます。デフォルトでは "C:¥Program Files¥Intel" フォルダーをベースにそれぞれのツールがインストールされます。通常はこのデフォルトのインストールフォルダーにインストールしてください。

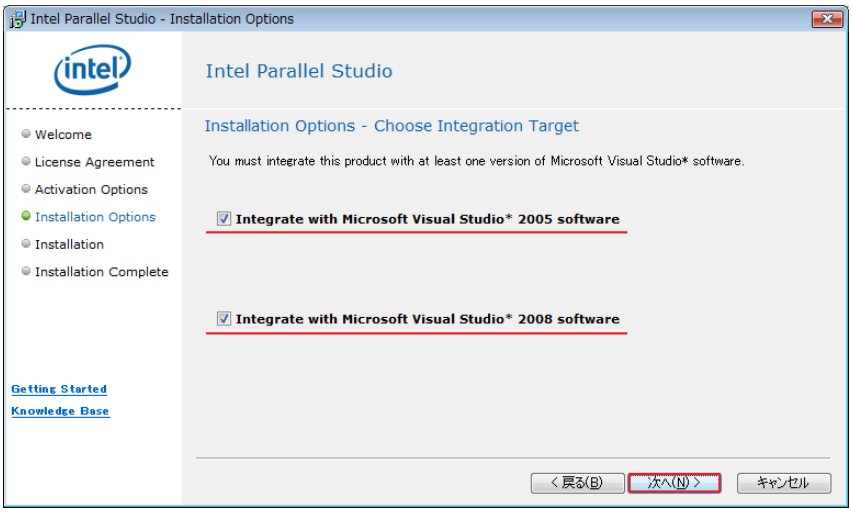


⑧ 次にインストールするコンポーネントを選択することができます。

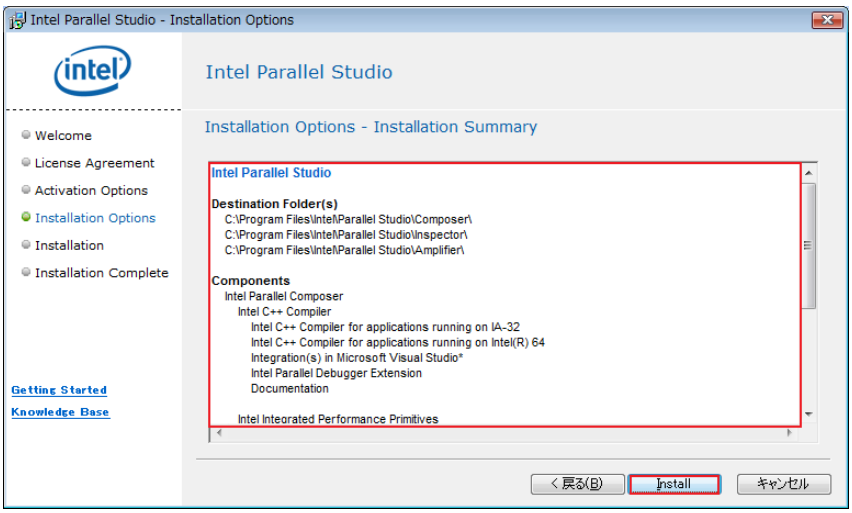



Note： インテル® Parallel Composer に含まれるインテル® C++ コンパイラー・コンポーネントはインストールが必須のため、選択を外すことはできません。

⑨ 次に、本製品をプラグインする Visual Studio を選択します。Visual Studio 2005 および 2008 の両方がインストールされている環境では、以下のように両方の選択が可能です。



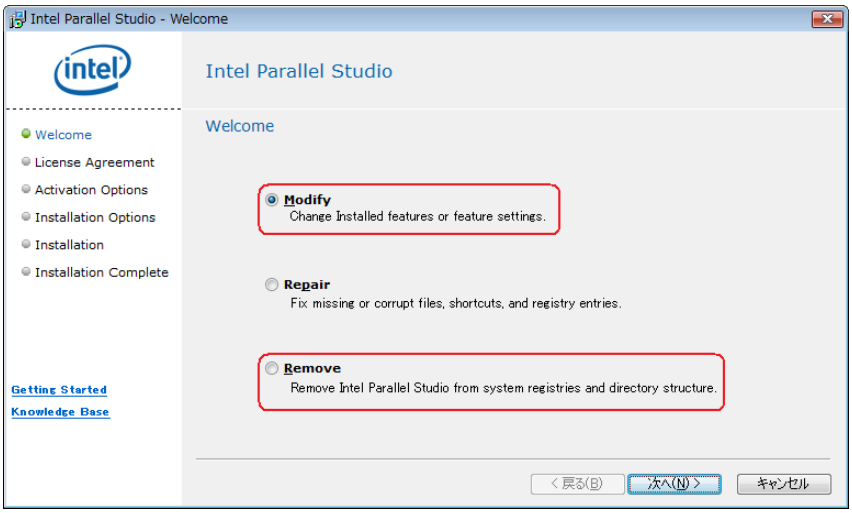

⑩ 次に、インストール設定内容のサマリーが表示されます。内容を確認して [Install] ボタンをクリックしてください。それぞれのツールのインストールが開始されます。




⑪ インストールが完了すると、[ インストール完了 ] 画面が表示されます。[ 完了 ] ボタンをクリックしてインストーラーを終了してください。

# 7． 製品の追加と削除

本製品をアンインストールする場合やインストール・コンポーネントの変更を行う場合は、[ コントロールパネル ] から [ プログラムの追加と削除 ] を使用するか、または、“setup.exe”を再度起動してください。本製品がインストールされた状態で“setup.exe”を実行すると、[インストール・ウィザード] 画面が表示されます。“Modify”または“Remove”を選択して、インストール・コンポーネントの変更または削除を行ってください。



# 8． 最後に

インストール作業で問題が発生した場合、またその他ご不明な点がありましたら、下記お問い合わせ窓口より弊社サポートまでご連絡ください。
https://www.xlsoft.com/jp/services/xlsoft_form.html

＜参考 URL＞

インテル® Parallel Studio 入門ガイド：
http://jp.xlsoft.com/documents/intel/parallel/getting_started_jp.pdf

インテル® Parallel Studio メインページ：
http://www.xlsoft.com/jp/products/intel/parallel/index.html

インテル® Parallel Studio 関連ドキュメント：
http://www.xlsoft.com/jp/products/intel/parallel/doc.html